

星のや竹富島 (沖縄県・竹富島)
気分爽快! 八重山ブルーの海をサバニで駆け抜ける
「脱デジタル滞在・2018夏」開催
期間: 2018年6月1日~9月30日

沖縄県・竹富島にある滞在型リゾート「星のや竹富島」は、デジタル機器から離れて日ごろの疲れやストレスの緩和を目指すプログラム「脱デジタル滞在」を提供しています。この夏は、琉球に伝わる伝統的な木造船「サバニ」で帆走することで、日常の忙しさを忘れるプログラムを提案します。



星のやの「脱デジタル滞在」とは

2014年9月からスタートした「脱デジタル滞在」は、スマートフォンやタブレットの普及による心身の疲れやストレスを緩和することを目的とした2泊3日のプログラムです。軽井沢・京都・富士・竹富島にある星のやで開催しており、プログラムは各地の伝統文化や自然に触れ、スパトリートメントで心と身体を調える内容になっています。

星のや竹富島の「脱デジタル滞在・2018夏」とは

星のや竹富島で開催する2018年夏のプログラムは、漁や移動手段として琉球で親しまれていた伝統的な木造船「サバニ」の帆走体験をメインに構成しました。波と風が落ち着いている夏に、竹富島の近海をサバニで帆走することで日常の忙しさを忘れ、すっきりすることができます。また、自分の時間を確保し、自分と向き合うことの大切さを再認識してもらうことにも期待しています。

3つのおすすめポイント

1 日常の忙しきからエスケープ

サバニは、帆とウェーク（人力により船の推進力を得るための道具「櫂（かい）」）で、風と波を操り、推進させる船です。風や波のコンディションを見ながら4~5時間程サバニの帆走に没頭することで、日常の忙しさを忘れることができます。帆の角度による風量調整や風がないときのサバニの進め方など、プロのガイドがレクチャーします。

2 道具づくりから帆走まで。大きな充実感と達成感

サバニの操作に使用するウェークは、スタッフとともに作製します。ウェークをやすりで削って持ち手や重さを調整し、仕上げには自分の名前を彫ります。自身で作製したウェークを使うことで、帆走後の達成感をより強く感じるすることができます。

*ウェークは後日自宅へ発送します。

3 八重山の自然とスパトリートメントで癒される

サバニで帆走途中、竹富島周辺の綺麗な魚が見られるスポットでスノーケルをします。彩り豊かな魚や透き通った海など、竹富島の豊かな自然に触れることで癒されます。3日目は、サバニの帆走で疲れた体を癒すため、スパトリートメントを受けます。パソコンなどの操作で疲れが溜まる肩回りを中心にトリートメントをします。



スケジュール例

<1日目>

15:00 チェックイン
デジタル機器を預ける
16:00 ウェークづくり
18:30 西栈橋で夕日観賞
19:30 夕食 (別料金)

<2日目>

07:00 朝食 (別料金)
09:00 星のや竹富島 出発
09:15 サバニ帆走体験スタート
15:00 サバニ帆走体験終了
15:15 星のや竹富島 到着
18:00 夕食 (別料金)

<3日目>

07:00 朝食 (別料金)
09:00 スパトリートメント
12:00 チェックアウト
デジタル機器を受け取る

「脱デジタル滞在・2018夏」概要

■期間：2018年6月1日～9月30日

■料金：1名 63,500円 (税・サ、宿泊料別)

■含まれるもの：ウェークづくり、サバニガイド料 (昼食含む)、スノーケルセット
スパトリートメント

■持ち物：水着、ラッシュガード、日焼け止め、着替え

■定員：1日1名限定

■予約：星のや竹富島公式HPより14日前の17:00までに予約

*潮位により、サバニが運航できず本プログラムが不催行になる場合があります。



星のや竹富島

竹富島の東に位置する琉球赤瓦の集落「星のや竹富島」。約2万坪の敷地には、島内の家々と同じように「竹富島景観形成マニュアル」に従い、伝統を尊重して建てた戸建の客室、白砂の路地、プール、見晴台などで、小さな集落が構成されています。

住所：〒907-1101 沖縄県八重山郡竹富町竹富

アクセス：石垣港よりフェリーで約10分 竹富港より送迎有

客室数：48室

電話：0570-073-066 (星のや総合予約)

チェックイン15:00~/チェックアウト~12:00

料金：1室1泊54,000円~ (税・サ込、食事別) *通常予約は2泊より

URL：<https://hoshinoya.com/>

本リリースに関する報道関係からのお問い合わせ

星野リゾート グループ広報

TEL：03-5159-6323 FAX：03-6368-6853 E-mail：pr-info@hoshinoresort.com